

「マルチステークホルダー方針」

当社は、経営理念である「社是」の中で「社員・家族・顧客・株主・取引先と共に歩み、社会価値創出を通して、それぞれに幸せを分配することを目指す」ことを定めており、企業経営においてこの理念に基づき、「共存共栄」「三方良し」の考え方のもと、持続的な成長と中長期的な企業価値を創出するためにマルチステークホルダーとの適切な協働をこれまで図ってきました。

今後も当社では幸せの源泉である収益・成果についてマルチステークホルダーへの適切な分配を重視し、特に従業員やその家族への還元、お客様への利益貢献、株主の方々への還元、取引先への配慮を行うことを宣言し、以下の取り組みを進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、経営資源を次世代経営に不可欠な情報通信、海外、環境、人材・教育、起業・事業承継の5つの分野へ重点的に投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」に則り、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引き上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上やさらなる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

具体的には、賃金の引き上げについて、2015年度対比で2030年度までに平均年間取得を2倍（年率4.7%）とする経営目標に取り組むとともに、人材投資について、従業員が当グループ事業である中小・小規模企業への利益貢献ができるコンサルタントとしての資質を身に付けるための教育や外部資格取得に取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日

【2020年8月31日】

- ・ パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/399-09-00-tokyo.pdf>】

3. その他のステークホルダーに関する取組

フォーバルグループは、「次世代経営コンサルタント」として企業経営を支援し、中小・小規模企業のお客様の利益に貢献することを目指しております。

特に現在は「経済財政運営と改革の基本方針2022（骨太方針2022）」で示された5つの重点投資分野、「人への投資と分配」「科学技術・イノベーションへの投資」「スタートアップへの投資」「GXへの投資」「DXへの投資」に則り、中小・小規模企業のグリーントランスフォーメーション（GX）とデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進する伴走型のGDGXアドバイザーとして事業を展開してまいります。

これらの項目について、取り組み状況の確認を行いつつ、着実な取り組みを進めてまいります。

以上

令和5年3月29日

株式会社フォーバル

法人名

代表取締役社長 中島 將典

役職・氏名（代表権を有する者）